

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成26年1月9日(2014.1.9)

【公開番号】特開2011-122149(P2011-122149A)

【公開日】平成23年6月23日(2011.6.23)

【年通号数】公開・登録公報2011-025

【出願番号】特願2010-257935(P2010-257935)

【国際特許分類】

C 08 L 27/08 (2006.01)

C 08 L 33/10 (2006.01)

C 08 L 27/06 (2006.01)

C 08 L 63/00 (2006.01)

C 08 K 5/10 (2006.01)

【F I】

C 08 L 27/08

C 08 L 33/10

C 08 L 27/06

C 08 L 63/00 A

C 08 K 5/10

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月15日(2013.11.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0050】

物品がフィルム(好ましくは単層フィルム)である好ましい態様において、フィルムは、有利には、厚み少なくとも約1ミクロン( $1 \times 10^{-6}$ m)、好ましくは少なくとも約5ミクロン( $5 \times 10^{-6}$ m)、より好ましくは少なくとも約7ミクロン( $7 \times 10^{-6}$ m)、最も好ましくは少なくとも約20ミクロン( $20 \times 10^{-6}$ m)を有する。最も一般的な用途において、厚みは有利には最大約500ミクロン( $500 \times 10^{-6}$ m)、好ましくは最大約300ミクロン( $300 \times 10^{-6}$ m)、より好ましくは最大約150ミクロン( $150 \times 10^{-6}$ m)である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

塩化ビニリデンと重合した少なくとも1種のアクリル酸アルキルモノマーに由来する3.4~6.7モル%のmer単位を有し；そして可塑剤を含み、そして以下の組成物特性(1)および(2)：(1)少なくとも1種のインクに対する親和性を増大させるのに十分な量の、分子量が最大70,000ダルトンである少なくとも1種の低分子量塩化ビニルポリマー；および(2)少なくとも1種のインクに対する親和性を増大させるのに十分な量の、少なくとも1種のメタクリルポリマー；の少なくとも1つを含む、少なくとも1種の塩化ビニリデン/アクリル酸アルキルポリマーのポリマー組成物から得られるポリマ

ー表面。

【請求項 2】

メタクリルポリマーまたは塩化ビニルポリマーを有さない他は同じである組成物のフィルム、物品または表面よりも大きい親和性または接着性を少なくとも 1 種のインクに対して有する、請求項 1 に記載のポリマー表面。

【請求項 3】

アクリル酸アルキルがアクリル酸メチルである、請求項 1 に記載のポリマー表面。

【請求項 4】

組成物が、少なくとも 1 種のエポキシ可塑剤および少なくとも 1 種のエステル可塑剤を含み、そして該エステル可塑剤またはその組合せが、ジブチルセバケート、アセチルトリブチルシトレイト (A T B C)、他のシトレイトエステル、他のポリマーまたは高分子量エステルオイル、およびこれらの組合せから選択される、請求項 1 に記載のポリマー表面。

【請求項 5】

(1) 低分子量塩化ビニルポリマーが、総ポリマー組成物基準で 0 . 5 ~ 3 質量 % の量で存在するか、(2) メタクリレートポリマーが、総ポリマー組成物基準で 0 . 5 ~ 3 . 5 質量 % の量で存在するか、の少なくとも 1 つである、請求項 1 に記載のポリマー表面。

【請求項 6】

総可塑剤量が、ポリマー組成物の質量基準で 0 . 5 ~ 3 . 5 質量 % のエポキシ可塑剤またはエポキシ可塑剤の組合せを含むポリマー組成物基準で、4 ~ 9 質量 % である、請求項 5 に記載のポリマー表面。

【請求項 7】

(1) 低分子量塩化ビニルポリマーが、総ポリマー組成物基準で 0 . 7 5 ~ 2 . 7 質量 % の量で存在するか、または(2) メタクリレートポリマーが、総ポリマー組成物基準で 0 . 7 5 ~ 3 質量 % の量で存在するか、の少なくとも 1 つである、請求項 1 に記載のポリマー表面。

【請求項 8】

メタクリルポリマーが、分子量 1 0 0 , 0 0 0 ~ 4 0 0 , 0 0 0 を有し、そしてメタクリル酸メチルと：アクリル酸アルキル、異なるメタクリルモノマー、スチレンモノマーまたはこれらの組合せの少なくとも 1 つであってメタクリルポリマーの 5 0 ~ 7 0 質量 % の量であるものとのコポリマーである、請求項 1 に記載のポリマー表面。

【請求項 9】

塩化ビニルポリマーが、分子量 1 5 , 0 0 0 ~ 5 0 , 0 0 0 ダルトン、ならびに酢酸ビニル、アクリル酸アルキル、メタクリル酸アルキル、エチレン、スチレンモノマー、アクリル酸、メタクリル酸、マレイン酸、およびこれらの組合せから選択されるコモノマーを有する、請求項 1 に記載のポリマー表面。

【請求項 10】

請求項 1 に記載の表面を物品の表面の少なくとも一部として含む、物品。

【請求項 11】

少なくとも 1 つの、単層のフィルムもしくはシート、多層のフィルム、シートもしくはラミネート、成形もしくは組立された物品、またはコートされた物品を含む、請求項 1 0 に記載の物品。

【請求項 12】

印刷を表面上に有する、請求項 1 ~ 1 1 のいずれかに記載のポリマー表面または物品。

【請求項 13】

請求項 1 に記載の表面にインクを塗布することを含む、印刷方法。